

令和3年度 県政モニターアンケート調査

テーマ：災害時の備蓄について

福岡県総務部防災危機管理局防災企画課

1 調査の目的

災害時は、断水、停電、ガス停止などライフラインへの影響に加え、流通機能の麻痺に伴い食料などの生活物資の入手が困難になる事態が想定される。

そのため福岡県では、日常の食料を多めに購入し、消費の都度買い足すことにより常に一定量の食材を保有する方法も含め、飲料水、食料などの生活物資の3日以上以上の備蓄に努めるよう呼びかけをふくおか県政出前講座等で行っている。

現在の県民の備蓄意識、各家庭における食料などの備蓄の状況を把握し、今後の施策の参考とする。

2 調査時期

9月6日～9月21日（第3回）

3 回答者の構成

		計	北九州	福岡	筑後	筑豊
総数	-	361 (100%)	89 (24.7%)	180 (49.9%)	57 (15.8%)	35 (9.7%)
性別	女性	209 (57.9%)	55	97	35	22
	男性	151 (41.8%)	34	82	22	13
	その他	1 (0.3%)	0	1	0	0
年代別	20代以下	66 (18.3%)	13	34	10	9
	30代	82 (22.7%)	19	40	14	9
	40代	77 (21.3%)	19	39	9	10
	50代	58 (16.1%)	14	32	10	2
	60代	52 (14.4%)	19	20	9	4
	70代以上	26 (7.2%)	5	15	5	1

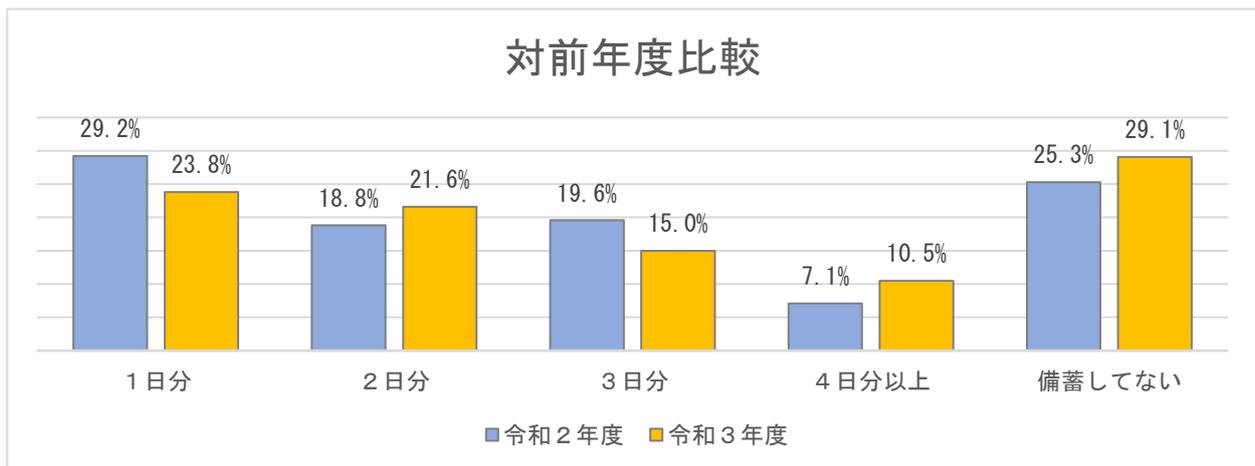
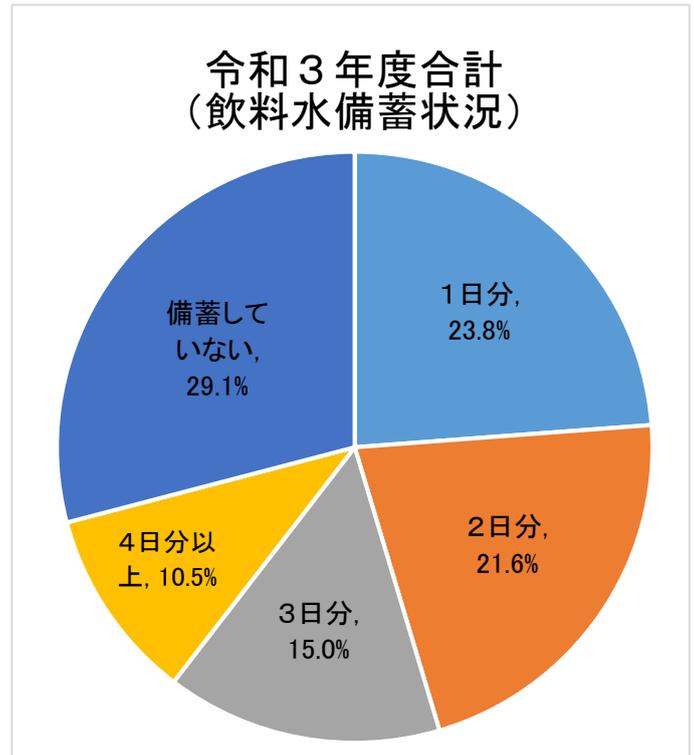
4 回答結果

問1 あなたは、飲料水を何日分備蓄（買い置き）していますか。（1つだけ）

- 1 1日分
- 2 2日分
- 3 3日分
- 4 4日以上（何日分か具体的に）
- 5 飲料水は備蓄（買い置き）していない

回答

	令和3年度 合計	【参考】 令和2年度	対前年度 増減
回答者数	361	367	-6
1日分	86 23.8%	107 29.2%	-21 -5.4%
2日分	78 21.6%	69 18.8%	9 2.8%
3日分	54 15.0%	72 19.6%	-18 -4.6%
4日分 以上	38 10.5%	26 7.1%	12 3.4%
備蓄なし	105 29.1%	93 25.3%	12 3.8%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%



問1-2 4日以上は、何日分か具体的に。

回答 (抜粋)

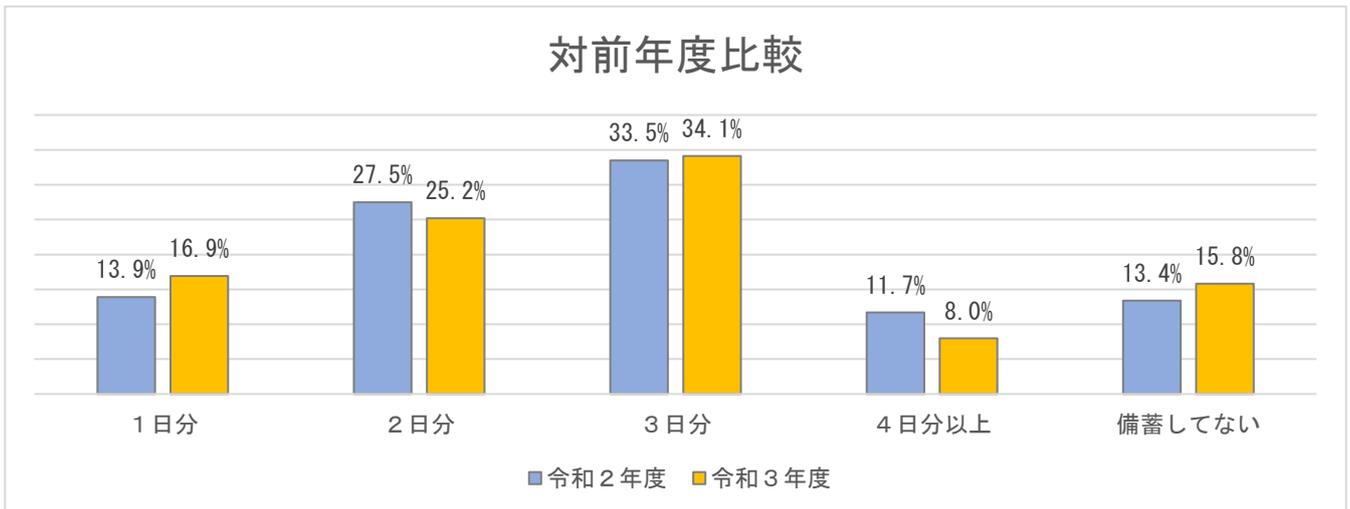
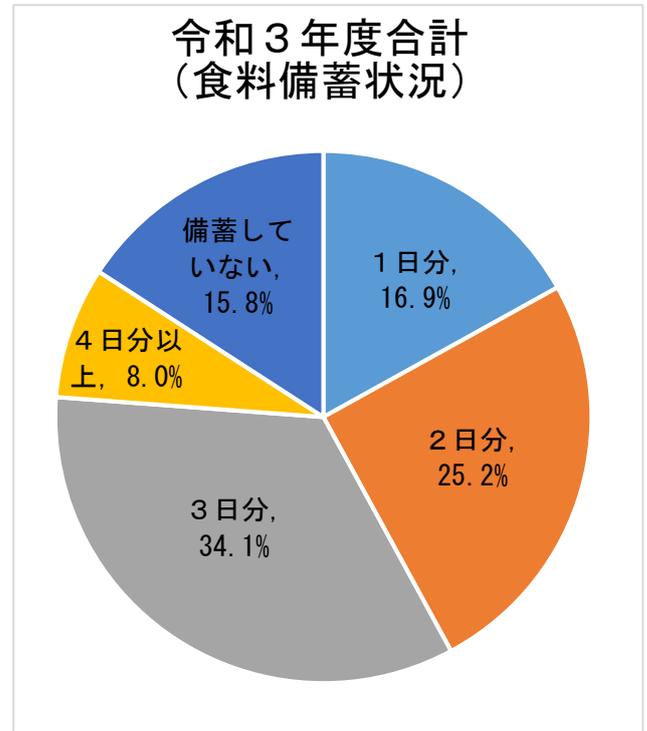
- ・ 4日分 5人 ・ 5日分 7人 ・ 6日分 2人 ・ 7日分 10人
- ・ 8日分~14日分 5人 ・ 15日分以上 9人

問2 あなたは、食料を何日分備蓄（買い置き）していますか。（1つだけ）

- 1 1日分
- 2 2日分
- 3 3日分
- 4 4日分以上（何日分か具体的に）
- 5 食料は備蓄（買い置き）していない

回答

	令和3年度 合計	【参考】 令和2年度	対前年度 増減
回答者数	361	367	-6
1日分	61 16.9%	51 13.9%	10 3.0%
2日分	91 25.2%	101 27.5%	-10 -2.3%
3日分	123 34.1%	123 33.5%	0 0.6%
4日分 以上	29 8.0%	43 11.7%	-14 -3.7%
備蓄なし	57 15.8%	49 13.4%	8 2.4%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%



問2-2 4日以上は、何日分か具体的に。

回答 (抜粋)

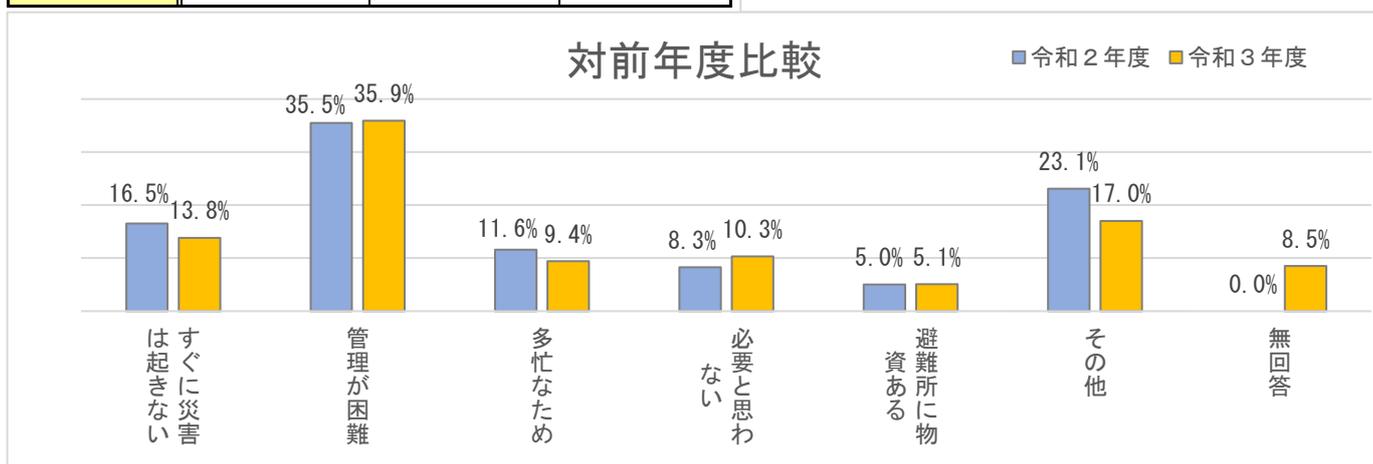
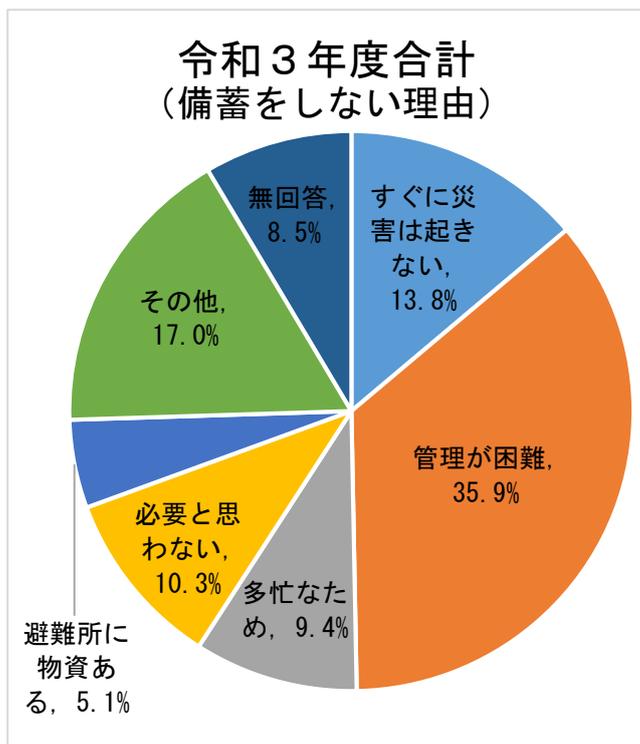
- ・ 4日分 1人 ・ 5日分 1人 ・ 7日分 13人 ・ 10日分 7人 ・ 14日分 1人
- ・ 15日分以上 5人

問3 問1または問2で「5（備蓄していない）」を選択された方にお尋ねします。
あなたが飲料水や食料を備蓄（買い置き）していないのはなぜですか。（1つだけ）

- 1 災害がすぐには起きないと思うから
- 2 消費期限等の管理が難しく、面倒だから
- 3 忙しく時間がないから
- 4 必要ないと思っているから
- 5 避難所に避難すれば必要な物資を供給してくれると思っているから
- 6 その他（具体的に）

回答

	令和3年度 合計	【参考】 令和2年度	対前年度 増減
回答者数	117	121	-4
1 すぐに 災害は起 きない	16 13.8%	20 16.5%	-4 -2.7%
2 管理が 困難	42 35.9%	43 35.5%	-1 0.4%
3 多忙な ため	11 9.4%	14 11.6%	-3 -2.2%
4 必要と 思わない	12 10.3%	10 8.3%	2 2.0%
5 避難所 で物資供 給がある	6 5.1%	6 5.0%	0 0.1%
6 その他	20 17.0%	28 23.1%	-8 -6.1%
無回答	10 8.5%	0 0.0%	10 8.5%



問3-2 その他（具体的に）

回答（抜粋）

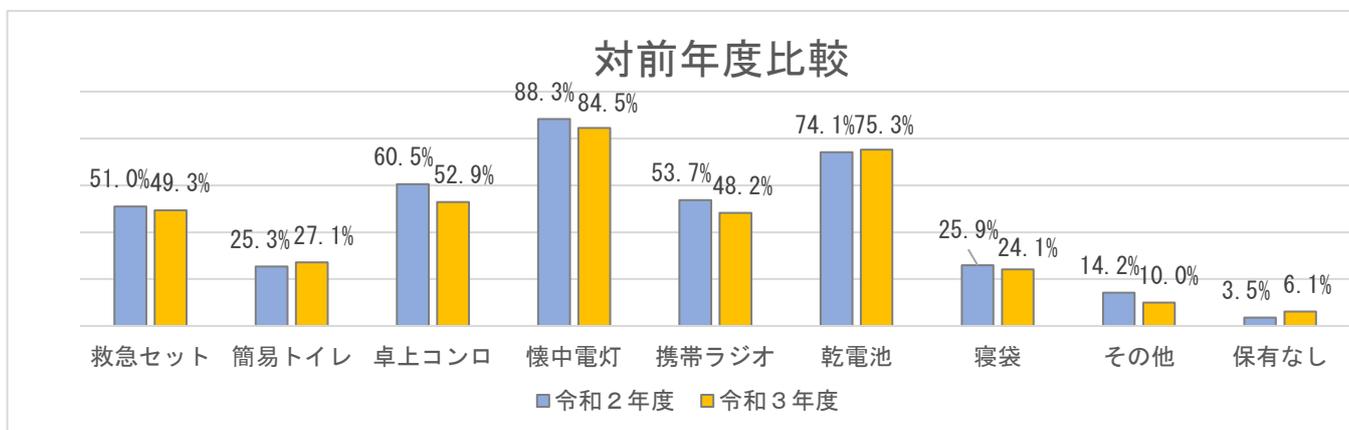
- ・大事なことだとわかっているが、まだどこか他人事のように思っているため、後回しにしてしまっている。
- ・保管場所がない。備蓄が必要になった経験がないため、油断している。
- ・飲料水に関しては、井戸水があるので備蓄していない。
- ・家族分となると、かなりの金額となり余裕がない。

問4 災害時に役立つ生活物資として、どのようなものを保有していますか。
該当するものをすべて選んでください。

- | | |
|---------------|------------------|
| 1 救急セット | 6 乾電池（買い置き分） |
| 2 簡易トイレ | 7 寝袋 |
| 3 卓上コンロ・ガスボンベ | 8 その他（具体的にいくつでも） |
| 4 懐中電灯 | 9 特に保有していない |
| 5 携帯ラジオ | |

回答

	令和3年度 合計	【参考】 令和2年度	対前年度 増減		令和3年度 合計	【参考】 令和2年度	対前年度 増減
回答者数	361	367	-6	乾電池	272	272	0
救急セット	178	187	-9	寝袋	75.3%	74.1%	1.2%
	49.3%	51.0%	-1.7%		87	95	-8
簡易トイレ	98	93	5	その他	24.1%	25.9%	-1.8%
	27.1%	25.3%	1.8%		36	52	-16
卓上コンロ	191	222	-31	保有なし	10.0%	14.2%	-4.2%
	52.9%	60.5%	-7.6%		22	13	9
懐中電灯	305	324	-19	無回答	6.1%	3.5%	2.6%
	84.5%	88.3%	-3.8%		0	0	0
携帯ラジオ	174	197	-23				
	48.2%	53.7%	-5.5%				



問4-2 その他で備蓄しているもの

回答（抜粋）

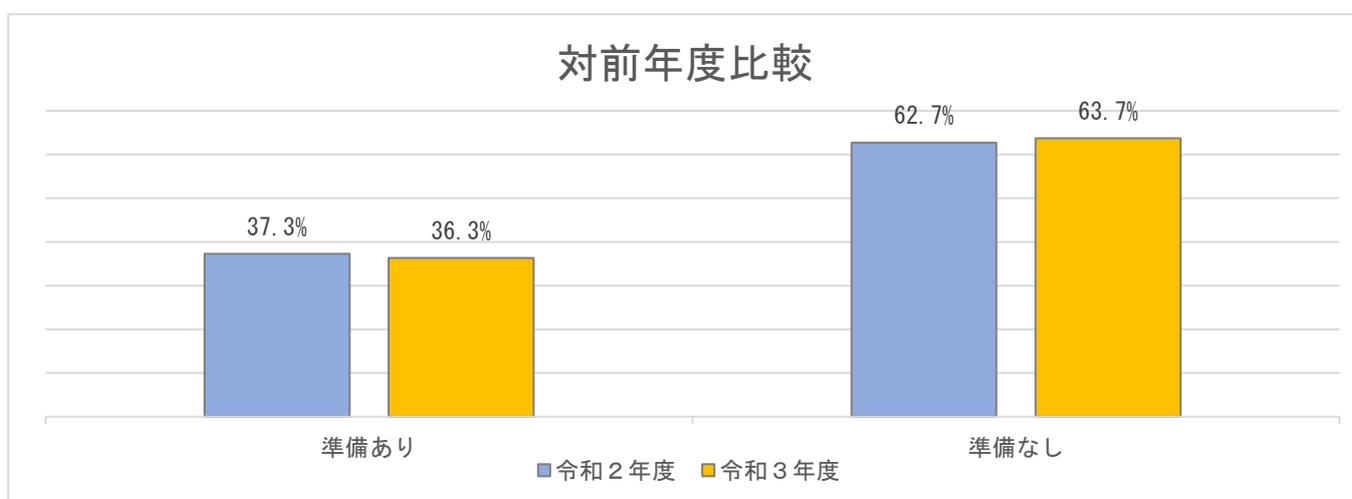
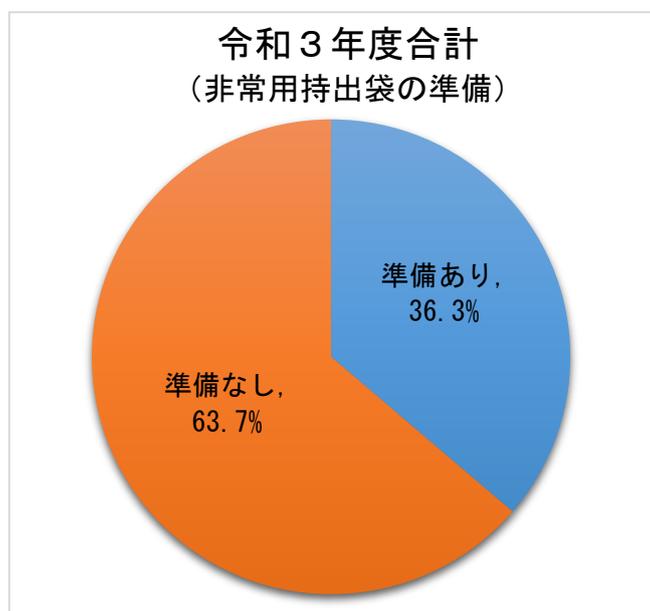
- ・テント ・家庭用蓄電池 ・サランラップ ・アルミホイル ・軍手 ・ホイッスル
- ・食器セット（紙皿、紙コップ、割り箸、スプーン） ・マッチ ・ライター ・ろうそく
- ・卓上ランプ ・発電機 ・トイレットペーパー ・ポケットティッシュ ・ゴミ袋
- ・マスク ・アルコール消毒液、除菌シート ・生理用品 ・オムツ ・歯ブラシ ・絆創膏
- ・衣類（下着上下、着替え） ・毛布 ・防寒用具 ・スリッパ ・安全靴 ・カッパ
- ・ヘルメット ・ロープ ・メモ紙、筆記用具 ・お薬手帳 ・常備薬 ・給水袋、タンク
- ・キャンプ用品 ・ペット用の水、食料、トイレ ・モバイルバッテリー ・耳栓、安眠マスク

問5 あなたは、すぐに持ち出せるよう非常用持出袋を準備していますか。

- 1 準備している
- 2 準備していない

回答

	令和3年度 合計	【参考】 令和2年度	対前年度 増減
回答者数	361	367	-6
準備あり	131	137	-6
	36.3%	37.3%	-1.0%
準備なし	230	230	0
	63.7%	62.7%	1.0%
無回答	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%

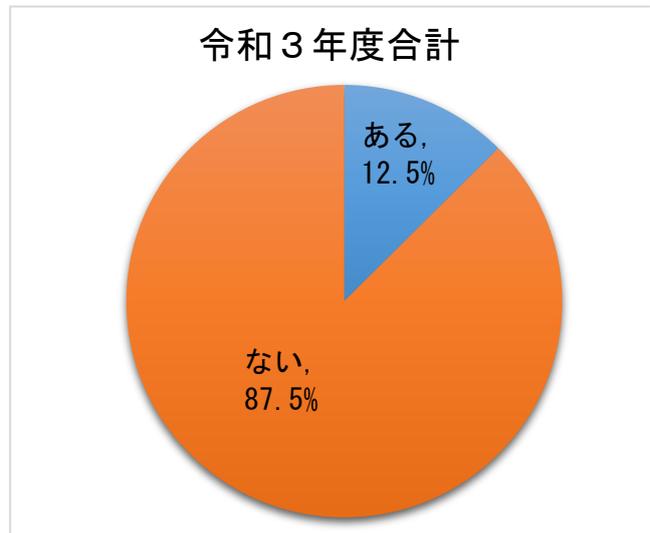


問6 災害時の備蓄について、これまでの設問以外に意見がありますか。

- 1 ある（問6-2に具体的に）
- 2 特にない

回答

	令和3年度 合計	【参考】 令和2年度
回答者数	361	367
1 ある	45	72
	12.5%	19.6%
2 ない	316	295
	87.5%	80.4%
無回答	0	0
	0.0%	0.0%



問6-2 具体的な意見

回答（抜粋）

- ・ 2歳の子供にたまごアレルギーがあり、非常食として用意できるものが少ないです。また、備蓄していないという方でも「置いておきたい」と思えるデザイン性のある防災カバンや簡易トイレなどを開発、提案してほしいです。
- ・ 物の備蓄だけでなくハザードマップを入手し、万が一の場合避難する場所を決めておき、安否確認のできる親戚等を決めておく事が大事。備蓄は最低3日分必要。
- ・ 先日テレビで観たのですが、災害用備蓄品チェックリストを自治体が各家庭に配布していました。何が必要なのかわからないので、一覧表にまとめて確認するのもいいのかなと思いました。一覧表になっていると子供も一緒に出来るかなと思いました。
- ・ 「非常用持出袋」として専用の物を用意購入はしていないが、最低限必要なものは日常生活品として個々に購入し保管している。災害発災時には、リュックサックに詰めて持ち出すようにしている。可能な限り日常品として備蓄が出来るように努めていけば、無駄や不必要なものまで購入することがなくなると考えています。また、期限切れなども防げると思います。
- ・ 災害時の備蓄について、更に広報活動が必要だと感じます。世代人数ごとの備蓄量の提示とか備蓄品の購入先とか備蓄品の処理方法、入れ替え方法のとか、お得に購入する方法とか、ハンドブックにして配布するとかいろいろと国民が知りたい、知るべき情報がまだまだ伝わりきれてないし、国民の意識改善につながっていないと思います。
- ・ 防災の日や災害時の報道で日頃からの生活物資の備蓄は心がけているが、非常時の持ち出し袋やいざ災害時にまとめて持ち出せるかといえば一括して準備していなかったり点検が滞っていたり、と見直すべき点が多い。今回のアンケートで自身としても反省、改善の余地に気付かされた。昨今、全国各地で自然災害を被る可能性が増大してきていることから個人個人の意識向上が大切だと実感した。